

# 政策提言 × 事業創造のスペシャリスト | 官民連携戦略アドバイザー

## 砂川 章雄

政策提言と事業創造を通じて、行政とビジネスの架け橋となり、新たな価値を生み出す官民連携戦略のプロフェッショナル



生年月日： 1972年5月16日

出身地： 兵庫県

職歴： 1997年 東京大学教育学部を卒業後、松下電器産業(株)(現パナソニック(株))に入社  
国土交通省へのシステム営業、総務省 情報通信政策局への出向、東京都へのシステム営業責任者等を歴任  
2002年 総務省に出向し情報通信政策局コンテンツ流通促進室にてインターネットコンテンツの流通促進政策を担当  
2015年 東京都・関連外郭団体へのソリューション営業戦略立案を担う  
2022年 PayPay(株)コーポレート統括本部法務・リスク管理本部にて、金融庁・内閣官房・経済産業省等へ渉外活動

主な実績： 【建設省】道路市場初のフルカラーLED情報板システム、宇都宮国道工事事務所内CATVシステム等を納入  
【総務省】全国小中学校100校へのデジタルコンテンツ配信を実施、協議会を立ち上げガイドラインを策定  
【インド】太陽電池一体型基地局によるCO2排出削減効果を定量的に訴求し商談創出(約40億円/5か年)  
【東京都】観光デジタルサイネージシステム、施設監視ウェアラブルカメラ、大型映像システム等の納入  
【東京都】ソリューション営業戦略立案・実行を担い、7年で年間販売480百万円から2,050百万円を実現

スキル： ・中央省庁や自治体との関係作り、政策活用スキル(予算要求の仕組み、そのポイント、プロセス等)  
・人脈構築の強み(中央省庁であれば3カ月で関係構築可能)  
・ICT分野全般の知識、特に無線技術に関する知識(周波数割当の仕組み、プロセス、おおよその現状動向)

自己PR： 総務省への出向経験も含めて、これまで官公庁・自治体をお相手とした仕事に従事してきました。  
どんな事業活動でも、行政との繋がり、関わりは必要であり、それをいかに活用できるかで成果に大きな違いが出てくると思います。また、組織責任者として部門を率いてきた経験から、モチベーションマネジメントが極めて重要と考えています。そのためには、上司としてのコーチング等のスキルはもとより、適材適所で役割・目標を設定すること、そして組織・会社としてのES向上への意識・取り組みも極めて重要と考えています。

